

# パレット保育園・たまプラーザ

## 2016年度自己評価表

評価日：2017年3月2日

2016.07.16第一版

項目	番号	内容	評価	実施していること
保育方針の共通理解と保育課程等の作成	1	保育の理念や基本方針が子どもを尊重したのになっており、全職員が理解し、実践しているか	A	園内に保育理念・保育方針・スタッフの使命を掲示している。年度初めの職員会議や研修時に読み合わせや確認をし、周知徹底している。
	2	保育課程は基本方針に基づき、子どもの最善の利益を第一にして作成されているか	A	前年度の見直しをし、職員会議で読み合わせをし、作成している。
	3	日常の保育を通して子どもの意見や意思をくみ取る努力をし、指導計画に反映させているか	A	子どもの成長を考慮し、計画を柔軟に見直している。言葉で表現できない子どもの場合などは、気持ちを代弁しながら意思を確認したり安心感が持てるようにしている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 更に安心感が満たされるように、個々の専属の先生がいる。ハンドブックを年度始めに読み合わせをしている。各クラス保育過程がファイルにはいっており、すぐに見ることができ月案等に反映させている。			
子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施	4	入園前や入園後すぐに子どもの発達状況や課題を把握しているか	A	入園前に個人面談を実施し、担任が把握する。重要事項は全職員で共有する。
	5	新入園児受け入れ時の配慮を十分しているか	A	園児の状況に応じ、慣らし保育をおこなう。保護者との情報共有・交換のために連絡ノートでコミュニケーションを図っている。
	6	子どもの発達や状況に応じて指導計画を作成しているか	A	クラス担任が中心となり、作成し、年に数回振り返り・反省を元に見直しを行っている。保護者の意向も可能な限り反映している。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 毎月のクラス会議で見直し話し合っている。入園説明会と入園後の面談を給食スタッフを交えて行っている。			
快適な施設環境の確保	7	子どもが快適に過ごせるような環境への配慮がなされているか	A	各部屋に温室時計を設置し、チェックをする。定期的に清掃・消毒をおこない、清潔を保つようにしている。また感染症が流行っている時は随時消毒をしている。
	8	子どもの発達に応じた環境が確保されているか	A	食事や午睡の空間を作っている。異年齢交流、自由保育、コーナー保育などを取り入れている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 食事や午睡の空間は敷物で分けている。コーナー遊びでは、充実に遊べるようにつ立やボックスなど利用している。安全確保(特に乳児)ぶつかり防止クッションを付ける等危険が無い様環境を整えている。月齢や季節に応じて部屋のレイアウトを見直したり、活動によって空間を変えたりしている。			
一人一人の子どもに個別に対応する努力	9	子ども一人一人の状況に応じた保育目標を設定し、それに合わせた個別指導計画を作成しているか	A	0～2歳児は一人ひとりの状況に応じた個人別の月案を作成している。
	10	子ども一人一人の発達の過程に応じた対応をし、その記録があるか	A	成長発達記録・児童健康台帳等、必要書類に記録をし、全職員で情報共有をしている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 mtgを通して、担任以外の先生にも共有している。複数担任は話し合って作成している。幼児で必要な場合は個人別を作成している。進級時には、大きくなったかなあ表を利用して新担任に引き継ぎをおこなっている。			
保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み	11	特に配慮を要する子どもを受け入れた場合、保育する上で、必要な情報が共有化されているか	A	ミーティング時に情報共有をし、対応を話し合っている。外部の専門機関の研修に参加し、その内容も共有をしている
	12	虐待を疑われる子どもの早期発見と適切な対応を心がけているか	A	毎日の受け入れ時に視診・触診を丁寧に行っている。送り迎え時の会話などからも早期発見に努めている。独自の児童虐待マニュアルを配備しており、全職員で研修をしている。
	13	アレルギー疾患のある子どもへの適切な対応ができていないか	A	独自のアレルギー対応マニュアルを配備し、ミーティングで共有している。マニュアルに沿って、書類、環境、備品を整え、誰でもがわかるよう対応をしている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 専門機関と連絡を取り合い、情報共有し保育の見直しをしている。配膳時給食スタッフと職員間での声かけと目視している。担任は口頭で献立の確認をしている。食べる場所を決め、台布巾も別になっている。			
苦情解決体制	14	保護者がサービスについての要望や苦情を訴えやすい仕組みになっているか、また迅速に対応できる仕組みになっているか	A	苦情処理規程にそって、園内に苦情受付体制の掲示をしている。園だけでなく、第三者委員、公的機関にも要望や苦情を伝えられる仕組みになっている。普段の要望は連絡帳や行事のアンケートや意見箱でも伝えることができる。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 第三者委員の巡回があり、都度相談している。意見箱の設置をしている。日頃からの保護者とのコミュニケーションをとり信頼関係を築いている。			

# パレット保育園・たまプラーザ

## 2016年度自己評価表

評価日：2017年3月2日

2016.07.16第一版

項目	番号	内容	評価	実施していること
保育内容(あそび)	15	子どもが主体的に活動できる環境構成ができて いるか	A	年齢や発達に応じたおもちゃをそろえている。自由遊びの時間はコーナー 保育ができるよう工夫をしている。
	16	遊びが一斉活動に偏らないよう配慮しているか	A	朝・夕は子どもたちが自由に遊べるように時間や環境設定している。
	17	動植物の飼育や栽培・園外活動など、自然に触れ たり地域や社会に関わる体験が取り入れられてい るか	A	おいも掘りをおこなっている。野菜・花の栽培やカブトムシを育てたりしてい る。
	18	子どもが歌やリズム、絵や文字、からだを動かす などの体験を通して、自分の気持ちを自由に表現 できるよう配慮されているか	A	絵描き歌、運動プログラム、文字や数字に興味をもてるテキストを準備してい る。またそれを保育に取り入れている。
	19	遊びを通して子ども同士の関係や保育士との関係 が育つよう配慮しているか	A	園児同士の関わりだけでなく、職員が仲立ちをしながらか会話を関わりを持って 保育をしている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】 子ども達に何で遊びたいかなど聞き、取り入れている。コーナー遊びなど、充実に取り入れている。朝・夕は異年齢交流の場でもあるので、遊び を通して色々な事が学べるように声かけをしている。				
保育内容(生活)	20	食事を豊かに楽しむ工夫をしているか	A	個々の食事に配慮しながら、完食の喜びを味わえるような調理方法や配膳 方法を工夫している。職員も指導食を食べながら、食材についての話をしたり と楽しい雰囲気の中で食事ができるように声かけをしている。
	21	食事の場、食材、食器等に配慮しているか	A	献立は、季節の移り変わりに合わせ、旬の食材を使用し、行事メニューや物 語メニュー郷土料理メニューなどを取り入れている。食器・食具は年齢に合っ たものを使用している。
	22	子どもの喫食状況を把握して、献立の作成、調理 の工夫に活かしているか。	A	給食スタッフは子どもたちの喫食状況を見て、残食状況もチェック・記録し、献 立作成に反映させている。2週間ごとの繰り返しメニューにすることにより、切 り方、味付けの工夫を改善できる。
	23	午睡・休息は発達や日々の子どもの状況に応じて 対応しているか。	A	乳児は睡眠チェック表を使用し、睡眠時の体調をチェックしている。年長児は 秋以降から午睡時間を減らしていくが、個々の状況で対応している。室温や 採光の調節をし、心地よい眠りにつけるよう配慮している。
	24	排泄は個人差があることを十分に配慮して対応し ているか。	A	各家庭と連携を取りながら、無理のないように進めている。トイレがリラックス していける場所になるよう環境面の工夫をしている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】 手作りランチョンマットなど使用し、お皿の配膳位置など確認しながら食べている。 他クラスと一緒に食べる給食を実施している。 スプーンや箸など年齢にあったものを使っている。指導食では子ども達と一緒に楽しく食べている。				
健康管理	25	子どもの健康管理は、適切に実施されているか。	A	児童健康台帳に、個々の健診・測定の結果を記録している。既往症・アレルギー 等については全職員で情報共有して対応をしている。
	26	感染症等への対応に関するマニュアルがあり、保 護者にも徹底しているか。	A	独自の感染症マニュアルがあり、保護者に協力いただく部分は園のしおり に記載をしているが、掲示もしている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】 予防接種を接種した時、園に報告するシステムになっている。内科健診時には園医から指導を頂いている。 感染症が発症した際には玄関掲示にて保護者に伝達している。				
衛生管理	27	衛生管理が適切に行われているか。	A	保育室・トイレ・厨房を毎日清掃し、掃除チェック表を用いて管理している。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 各お部屋で掃除当番が決まっている。			
安全管理	28	安全管理に関するマニュアルがあり、事故や災害 に備えた安全対策が実施されているか。	A	毎月1回の避難訓練を通し、職員間でも常に迅速に対応できるよう話し合っ ている。全スタッフが救命救急研修を受講している。緊急メールおよび緊急掲 示板で保護者への連絡がスムーズにできるよう配慮している。
	29	事故やけがの発生時及び事後の対応体制が確立 しているか。	A	事故報告書を作成し、再発防止を園内で話し合い、実行している。近隣医療 機関をまとめた一覧を作成し、迅速に対応できるようにしている。
	30	外部からの侵入に対する対応策が整備されてい るか。	A	玄関はオートロックになっており、名前・顔確認後に施錠解除している。警備 会社への通報システムがある。不審者対応訓練を年1回おこなっている。
【地域・園に応じた独自の取り組み】 救急対応などスタッフの役割分担がある。				

# パレット保育園・たまプラーザ

## 2016年度自己評価表

評価日：2017年3月2日

2016.07.16第一版

項目	番号	内容	評価	実施していること
人権の尊重	31	保育中の子どもの呼び方や叱り方などで、子どもの人格尊重を意識しているか。	A	否定語を使わないよう職員間で話し合ったり、研修などで言葉づかいを振り返ったりしている。子どもの名前は呼び捨てにしない。
	32	必要に応じてプライバシーが守れる空間を確保できるような工夫がされているか。	A	仕切りを使うことでプライバシーを確保したり、好きな遊びや一人になれるコーナーを設置している。
	33	個人情報の取り扱いや守秘義務について職員に周知しているか。	A	守秘義務については全職員が入社時に説明・研修を受け、誓約書を提出している。保護者にも個人情報の取り扱いについて同意書をいただいている。個人情報は鍵のかかる書庫で管理をしている。
	34	性差への先入観による役割分業意識を植え付けないよう配慮しているか。	A	発表会での役決めなどは子どもたちと話し合って決めている。父の日、母の日は感謝の日とし、父・母で分けることはしない。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 言葉づかいが悪い時は、「整えましょう」とスタッフ同士で注意し合っている。			
保護者との交流・連携	35	個々の保護者との日常的な情報交換に加え、個別面談等を行い、情報共有や相談対応をしているか。	A	送迎時に様子を伝えるだけでなく、年1～2回個人面談をおこなっている。またそれ以外でも相談があった際には個別に対応している。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 気になる事があれば、園から声をかけている。			
保育所の専門性を活かした相談機能	36	地域住民への情報提供や育児相談に応じているか。	A	育児相談日(要予約)を設け、対応している。夏祭り等は園を開放し、地域住民の方も気軽に園を見ることができるようになっている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 見学时でも相談を聞いている。			
保育所の地域開放	37	子どもと地域との日常的な交流により、子どもの生活の充実と地域の理解を深めているか。	A	近隣園と交流をしたり、地域のイベントやお祭りに参加している。お散歩時には地域の方に積極的に挨拶をし、交流するようにしている。
	38	利用希望者の問い合わせや見学に対応しているか。	A	定期的に見学日程を設け、対応している。また都合がつかない方には個々の希望日に対応をしている。ホームページにも詳細を記載し、メールでの問い合わせも可能としている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 近隣保育園とは、年間計画を立て交流を深めている。また夏など、近隣の保育園のプールに入りに行っている。			
実習生・ボランティアの受け入れ	39	実習生・ボランティアの受け入れを適切に行っているか。	A	希望があった場合、できる限り受け入れをしている。受け入れ時には施設長が園の方針や注意事項等をしっかりと伝え、参加してもらっている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 中学生、高校生のボランティアを受け入れている。			
職場の人材育成	40	保育園の理念や方針に適合した人材を育成するための取り組みを行っているか。	A	募集媒体・ホームページ・面接時にパレット保育園の理念や方針が伝わるように説明している。また入社後も内部・外部問わず研修に参加している。
	41	職員・非常勤職員の研修体制が確立しているか。	A	法人本部のさまざまな研修や外部研修を利用し、一人一人にあった育成計画にそって受講している。研修を受講した職員は研修報告書を作成し、内部研修にて他の職員と共有している。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 法人研修以外に、ピアノやリトミックや手遊びなど、園内研修も取り組んでいる。			
職員の議事術の向上	42	保育士等が保育や業務の計画及び記録を通してみずからの実践を評価し、改善に努める仕組みがあるか。	A	園内会議だけでなく、クラスや部屋の会議などを利用して、振り返りをおこない、計画作成に反映させている。
	43	保育士等の自己評価を踏まえ、保育所としての自己評価を行っているか。	A	年1回、自己評価シートを使い、会議などで振り返りをおこない、チェックをする。課題を見つけ、改善策などを意見交換している。また第三者評価も受審し、客観的な振り返りもおこなっている。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 更に話し合う為に、グループ分けで振り返りをしている。			
経営管理	44	事業者として守るべき、法・規範・倫理等を周知し実行しているか。	A	法人本部にて最新情報を入手し、共有をしている。職員採用時には法人本部にて初期研修をおこない、個人情報の遵守、倫理について学んでいる。
	【地域・園に応じた独自の取り組み】 月一度、本部から最新情報が送られ全スタッフ共有する事ができている。スタッフ全員に配布しているハンドブックには保育士会倫理綱領・個人情報保護のためのルールなどが記載されており、年度始めに読み合わせをしている。			